

シクロケム

γCD包接プロポリスを開発

(株)シクロケム(神戸市 開発した。

中央区)は、ニュージー 同プロポリスには、脂
ランドのマヌカヘルス社 溶性有効成分のCAPE
製プロポリスをγCD による、神経線維腫や黒
(シクロデキストリン) 色腫、膵臓の腫瘍などに
で包接することにより、 対しての増殖抑制および
有効成分であるコーヒー 転移抑制作用など多様な
酸フェネチル(CAP 機能性が確認されてい
E)を安定させて生体利 用能を高めた「サイクロ
パワー プロポリス」を Eなどの脂溶性成分が多

く含有し取扱い困難な同
プロポリスを、γCDで
包接することで、水への
低分散性、低溶解性、有
効成分の不安定性を改善
することに成功した。こ
れにより、同プロポリス
のCAPEによる機能が
着実に働きかけるとい
う。同社ではマヌカヘル
ス社と共同で商品開発を
行い、今年半ばからグ
ループ会社のコサチでサ
プリメントを発売したい
としている。